

無憂樹

『念仏申さるべし』

明けましておめでと〜うござい
ます。今年もよろしくお願ひ申
し上げます。あつという間に年
が明け新年を迎えた気がしてい
ます。一年の計は元旦にありと
言われますが、皆さんはどんな
年にしたいでしょうか。
ところで新年を迎えると「明
けましておめでと〜うございま
す」と色々なところで聞きます
し、年賀状やメール、ラインなど
で目にします。私ももちろん
言っているのですが、その時にい
つも思い出す言葉があります。

令和7年1月号

淨尊寺
熊本市西区田崎
1-4-39
TEL・FAX
096-354-6530



浄土真宗の第八代目宗主で
あられる蓮如上人の言葉で
す。

『拝読・浄土真宗のみ教え』
に書かれてありましたので紹介
させていただきます。

「新たな年を迎える節目にあ
たり、いま一度みずからを見つ
めなおし、確かな足どりで人生
を歩みたいものである。

蓮如上人は年の始めに、勸
修寺村の道徳に次のように仰

せになった。

道徳はいくつになろうぞ

道徳念仏申さるべし

一つ年を重ねるにあたり、あ
らためて念仏を勧められたので
ある。

一年また一年と、年を重ね
ることは、決してあたり前のこ
とではない。私自身にも、や
がてこの世の縁の尽きる時が来

る。阿弥陀如来は、はかなき
私たちを哀れみ慈しんで、
念仏せよとはたらきかけておら
れる。

いま 私たちは、真実の教え
に出あい、念仏申す身となって、
大いなる安心のなかに人生を歩
んでいる。

新たな年の始まりを、念仏と

ともに迎えることは、何よりも
大きなよろこびである。」

おそらく、お弟子の道徳さん

は、蓮如上人にまず、明けまし
ておめでと〜うございませと挨拶
したのではないかと思います。だ
からこそ蓮如上人は、年を重ね
るといふことは、おめでたいこ

とでもあるが、それだけ命の終
りに近づいている。命終わった
後の解決は阿弥陀さまが必ず

仏にすると「南無阿弥陀仏」の
お念仏となつてご一緒してくだ
さっている。まずは、お念仏申し
なさいと言われたのでしよう。

私も今年色々なことに
挑戦したいと思いますが、まず
はお念仏申させて頂く年にし
たいものです。